



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 性別や年齢、障がいの有無などにかかわらず、男性も、女性も、大人も、子供も、高齢者も、赤ちゃんも、それぞれが持つ個性やその人らしさを発揮し、だれもが活躍できる環境を目指します。
2. それぞれがもつ「価値観」「考え方」「能力」「経験」などの違いを認め、尊重し合い、ワークライフバランスに配慮したライフスタイルをサポートします。
3. 子育てに関わる社会的孤立を防ぐため、切れ目なくつながるコミュニティの形成を促進し、個々のメンタルウェルビーイングを大切にします。
4. 社会全体が、ゆるやかにつながりを持ち、弱い立場の人を助けはぐくみあえる社会を作ることで、ダイバーシティ社会の実現に貢献します。

令和5年6月16日

産後 TOMO サポ

代表 多田 佑実